

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月18日

評価対象年度：平成19年度					管理	3-1-4-3
事務事業名 高齢者ふれあいプラザ運営事業					部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	高齢者ふれあいプラザ運営事業	課等名	高齢福祉課
	一般	01-030105002	細々目名		係等名	長寿福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり			
	施策	1	高齢者保健福祉の充実			
	基本事業名	4	福祉基盤の整備・拡充			

事業概要 実施内容	快適な入浴サービスや安らぎと憩のあるふれあいの場を提供する。(受付・利用料の収納・茶等の接待)					
根拠法令等	本宮市高齢者ふれあいプラザ条例・本宮市高齢者ふれあいプラザ条例施行規則	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業			
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価			

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	21,716 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	3,720,000 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	3,741,716 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		60歳以上の高齢者			
手段(事業の具体的な内容、手順等)		→	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標		
高齢者に安らぎと憩のある場所を提供し、高齢者同士のふれあいの時間をつくるため高齢者ふれあいプラザを運営する			指標(1)	名称	施設の開館日数
			式	日	
			指標(2)	式	
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)		→	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標		
高齢者の健康増進、介護予防を推進し明るい生活を送ってもらう			指標(1)	名称	施設利用者数
			式	人	
			指標(2)	式	
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか 高齢者の介護予防と自立支援に結びつく					

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	日			302	302	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	人			5727	7000	
	成果指標(2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			1478	720
		一般財源	千円			2,264	3,240
	事業費計(A)	千円			3,742	3,960	
	職員数	人				0.1	0.1
	人件費	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373
人件費計(B)		千円			837	837	
総事業費(A+B)		千円			4,579	4,797	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
近隣市町村に類似施設があるため、利用者が減少傾向にある
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
利用料金が低い

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
介護予防と自立の支援	高齢者の介護予防施策として市が行うべき	高齢者の介護予防施設として国庫補助で建てられたもので妥当である
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
魅力ある施設の運営により成果向上の余地あり	高齢者の介護予防施策として廃止できない	目的が明確な施設であり類似事業はない
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
運営を委託する管理人の経費のみで削減の余地なし	効率的な事業実施を行っているためなし	利用料金の徴収によりなし

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
適正な料金の設定と季節風呂の実施及び高齢者の交通手段の確保とにより利用者の増加が図られる																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						